

平成 29 年度第 5 回滑川市地域公共交通会議 会議録

開催概要

- 日時 平成 30 年 3 月 23 日（金） 午前 10 時～11 時 30 分
- 場所 滑川市役所本館 3 階大会議室
- 出席者 委員 15 名

出席状況

委員名簿

選出区分	団体名・役職名	氏名	出欠等
学識経験者	富山国際大学現代社会学部教授	長尾 治明	本人出席
住民又は利用者の代表	滑川市自治会連合会長	澤田 隆之	本人出席
住民又は利用者の代表	悠友クラブ滑川会長	柿澤 清喜	本人出席
住民又は利用者の代表	滑川市小中学校 P T A 連合会長	石坂 教洋	欠席
住民又は利用者の代表	滑川市民生・児童委員協議会長	砂子 良治	欠席
住民又は利用者の代表	滑川市連合婦人会長	原 洋子	本人出席
住民又は利用者の代表	滑川商工会議所専務理事	森 忠雄	本人出席
一般乗合旅客自動車運送事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社 自動車部副部長（運行管理課長）	藤城 哲治	欠席
一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表者	㈱佐々井タクシー代表取締役 (コミュニティバス運行業務委託業者)	佐々井 光國	代理出席 佐々 光廣
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者	富山県交通運輸産業労働組合協議会 議長	石橋 剛	本人出席
鉄道事業者の代表者	あいの風とやま鉄道株式会社 総務企画部企画課長	寺井 宏友	本人出席
鉄道事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社 鉄軌道部運転管理課長	清水 浩二	本人出席
国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）	中村 幸春	欠席
国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局 首席運輸企画専門官（企画調整担当）	山岸 忠政	本人出席
富山県滑川警察署の職員	滑川警察署交通課長	堀田 浩範	本人出席
富山県の職員	富山県観光・交通・地域振興局 総合交通政策室次長	長田 知	代理出席 横田 弘一
富山県の職員	富山県新川土木センター 工務第一課長	川口 歳則	本人出席
滑川市の職員	滑川市副市長	石川 忠志	本人出席
滑川市の職員	滑川市産業民生部長	碓井 善仁	本人出席

事務局

産業民生部生活環境課 黒川課長、平野係長、谷川係長

会 議 次 第

- 1 開会
- 2 協議・報告事項
 - (1) 「滑川市地域公共交通網形成計画（案）」について
 - (2) 平成 29 年度滑川市コミュニティバス「のる my car」運行状況等について
 - (3) 平成 30 年度滑川市コミュニティバス「のる my car」運行計画等について
- 3 閉会

会 議 録

1 開会

【事務局】

ただいまより、「平成 29 年度第 5 回滑川市地域公共交通会議」を開催いたします。皆様には何かとお忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます、生活環境課長の黒川です。よろしくお願いたします。

本日の会議は、中村委員、石坂委員、藤城委員及び砂子委員は、ご都合により欠席されております。

～資料確認～

本日の会議につきまして、報道機関から傍聴希望の申し出がありました。会議中に報道関係者が傍聴する可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。

本会議の座長につきましては、前回に引き続き長尾委員にお願いしたいと思っておりますので、委員の皆様のご了承を賜りたいと思っております。

長尾委員、座長席へお願いいたします。

2 協議・報告事項

【長尾座長】

前回に引き続き、座長を務めさせていただきます。

12 月 26 日に第 3 回目の会議を実施しております。その際、「滑川市地域公共交通網形成計画素案」及び「地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価」について協議を行っていただきました。その後、第 4 回会議として、文書会議により「滑川市地域公共交通網形成計画（素案）」の修正を行い、その後パブリックコメントを実施しております。

本日は、初めに「滑川市地域公共交通網形成計画（案）」について協議いただきます。その後、コミュニティバスの平成 29 年度の運行状況等について報告を受け、平成 30 年度の運行計画等について協議いただく予定です。

まずは協議事項(1)「滑川市地域公共交通網形成計画（案）」について、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】

(1)「滑川市地域公共交通網形成計画（案）」について

～ 事務局説明 ～

【長尾座長】

ありがとうございました。では、ただいまの事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等があればよろしくお願ひいたします。

【山岸委員】

滑川市地域公共交通網形成計画の策定に関して、これまで大変お疲れ様でした。私共からも様々な意見をさせていただきましたが、こういった形で滑川市の交通マスタープランが出来上がりました。改めて、お疲れ様でした。

ひとこと申し上げるとすれば、目標達成のための取組について「検討」という表現が若干多いと思いますが、これも今後この会議の中で検討されて、実際に行っていく方向性が定まっていけば良いと思います。

計画の中にも「状況を見て見直しを行う」との記載があるように、適宜変更を行うことも可能なのかな、と思います。策定したマスタープランの目標達成を目指し、滑川市の交通がより良くなれば良いと思います。

【長尾座長】

「検討」という言葉は便利な言葉ですが、実際に行動に移す、アクションすることが大切かと思ひます。単なる検討段階で終わることのないよう、注意していきたく思ひますので、よろしくお願ひいたします。

計画案については、しっかりとしたデータで裏づけされており、内容も精査されているものと思ひます。最終的なご承認をいただきたく思ひます。ご異議はございせんか。

～ 異議なし ～

委員の皆様「滑川市地域公共交通網形成計画」のご承認をいただきましたので、平成30年度以降、この計画に基づき事業を進めて参りたいと思ひます。

具体的なアクションに際しては、皆様のご協力をいただきたく思ひます。

【長尾座長】

それでは、次の議事について、事務局より説明をよろしくお願ひいたします。

【事務局】

(2)平成29年度滑川市コミュニティバス「のる my car」運行状況等について

～ 事務局説明 ～

【長尾座長】

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等があればよろしくお願ひいたします。

【原委員】

高齢者無料乗車券について、これはどこかに申し込んで券を入手するのですか。

【事務局】

福祉介護課の事業として、以前は風呂の券を渡していましたが、去年の4月から風呂の券とコミュニティバスの券のどちらかを選べるようになっていました。コミュニティバスの券も多く選ばれていることがデータから分かります。

【長尾座長】

多くの方に認知されている状況ですか。

【原委員】

お風呂の券の印象が強い気がします。広報で周知などは行っていますか。

【事務局】

市の広報に掲載しておりますし、ホームページでも周知している状況です。

【碓井委員】

この件につきましては、券を取りに来られた方にも口頭で説明しているところであり、PRが足りないということは無いと思います。

【横田委員代理】

資料2の2ページに「学生の利用状況」とありますが、ここでいう学生とは高校生のことですか。

【事務局】

高校生以下のことですので、小中学生も含まれます。小学生は休みの日に利用しているようですし、中学生は通学でも利用している方がおられます。

【横田委員代理】

資料を見ますと、高齢者フリーパスの利用者が、平成28年度と比較して平成29年度は大きく伸びています。登録者数は大きく増えていない中で、その理由は分かりませんか。

【事務局】

利用者数の伸びについては、事務局としても驚いているところです。周知が進んだからでは、と考えています。

平成28年度ほどではありませんが、平成24年度、25年度も多く利用されていました。一旦利用が落ち込んだものの、回復したのでは、とも考えています。

【横田委員代理】

今年は雪がたくさん降りましたが、コミュニティバスの遅れは最大何分程度ありましたか。

【事務局】

対応した限りでは、最大 20 分の遅れがありました。

【横田委員代理】

県でも、各市町村と連携して、バスロケーションシステムの導入を検討しているところです。学生などはスマホを持つ方も多いので、雪の日でもいつバスが来るか分かるようになれば良いと思っています。

【長尾座長】

バスがどこにいるか確認できるようになれば、良いことだと思います。

バスの利用回数も伸びているようですし、認知度が徐々に高まってきているものと思います。

それでは、次の議事について、事務局より説明をよろしく願いいたします。

【事務局】

(3)平成 30 年度滑川市コミュニティバス「のる my car」運行計画等について
～ 事務局説明 ～

【長尾座長】

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等があればよろしく願いいたします。

【石川委員】

あいのかぜのバス停付近の改正後のルートについて、施設の周りを周回するようなルートとなっていますが、なぜか。

【事務局】

県道から直接施設に入れれば良いのですが、現地確認の結果、バスにとっては入口が少し狭いため、このように周回するルートになっています。

あいのかぜから施設内の一部を提供すると申し出がありましたので、利用者の利便性向上のために、バス停を玄関前に移設することを提案しております。地区への説明はこれからですが、施設内でゆっくり待っていただけるようになるなど利便性が大きく向上するため、反対されることはないと思います。

【長尾座長】

雨、風も防げるので、待合環境は良くなるものと考えてよいですか。

【事務局】

完全に建物内で待てるようになるので、待合環境は良くなるものと思います。

【横田委員代理】

来年度、富山市などが中心となって行う予定の親子乗車券の取組（親子おでかけ事業）は行いますか。

【事務局】

参加する予定です。

【横田委員代理】

是非とも強くPRしていただきたいと思います。親子でコミュニティバスに乗ってもらえれば、子どもは無料で乗車でき、親は運賃を支払うので、収益の改善にも繋がると思います。

【長尾座長】

祖父母と孫、という組み合わせでも利用可能ですか。

【事務局】

大人と子供との組み合わせなら可能とのこと。詳細は富山市を中心に協議中です。夏休みを利用して行うと聞いています。富山地铁と沿線の各自治体とが連携して取り組みたいと思います。詳しい内容が決まれば、お子さんを中心にPRしていきたいと思います。

【横田委員代理】

コミュニティバスに関しては、滑川市さんだけで行える取組だと思っておりますので、例えば年間親子乗車券なども行ってみてはどうですか。高齢者だけでなく、子どもへの利用促進も利用者数の増加に繋がるものと思います。

県でも、来年度、バス利用促進補助金という制度を作りましたので、経費の補助はできると思います。この補助金を利用して利用促進に取り組んでいただきたいと思います。

【事務局】

今年は富山市さんと地铁さんの取組に試験的に参加し、次年度以降はその効果をみて検討していきたいと思っております。

【長尾座長】

高齢者フリーパスの対象者を65歳に引き下げることによる利用者数の増加の試算は行っていますか。

【事務局】

予算要求段階では、年間9名の登録増加を見積もっています。これは警察署にも問い合わせて、65歳から70歳で自主的に免許を返納された方の人数を参考に試算しています。

【堀田委員】

昨年から、高齢者の事故がなかなか減少しないということで、高齢者の免許更新は法的にも厳格化されます。運転に不安を持っている方には、自主返納していただけるようなシステムを作りたいと思っておりましたところ、滑川市さんは早い段階から、70歳以上の方へフリーパス交付の取組を行ってございました。

一概に免許を返納させるという意味ではなく、運転に不安を持っている方が自主的に返納しやすい土壌、システムづくりの観点から、滑川市さんのご理解のもと、交付対象者を65歳へ拡大していただいたところです。

合わせて、交通安全運動や反射材着用キャンペーンにコミュニティバスを活用して行っているところです。4月6日からの春の全国交通安全運動に際しては、滑川市さんと連携してコミュニティバスのPRや、自主返納システムの促進を行いたいと思います。

【長尾座長】

平成30年度滑川市コミュニティバス「のる my car」運行計画等に関して、運行ルートの変更及び5月5日の無料デーの実施に伴い、国へ申請しております「平成30年度地域内フィーダー系統確保維持計画」の変更届出等についても提案されております。これらの件につきまして、委員の皆様のご承認をいただきたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

本日の協議事項は以上となりますので、第5回滑川市地域公共交通会議を終了したいと思います。この後は事務局に進行をお願いします。

3 閉会

【事務局】

長尾座長、ありがとうございました。また、委員の皆様には長時間に渡り活発にご議論いただきありがとうございました。

平成29年度は5回にわたり滑川市地域公共交通会議を開催し、無事、「地域公共交通網形成計画」を策定することができました。平成30年度以降は、この計画に基づき事業を展開して行きたいと思っておりますので、委員の皆様方には、今後ともご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

以上を持ちまして、平成29年度第5回滑川市地域公共交通会議を閉会いたします。本日はご苦勞様でした。